

## ② 札幌市のベッドタウン

農業・酪農地帯として発展してきた厚別に大きな転機が訪れます。市営住宅を含む大規模団地の造成です。札幌市のベッドタウンとして五万人を超える市民が住む市街地が形成されていきます。

**問題：**大規模団地として厚別区では最初に開発された〇〇〇〇〇〇〇〇団地。その中にある旧馬場農場のサイロなどに酪農地帯だった名残を見ることができません。



▲ひばりが丘団地(昭和41年)。中央にサイロが見えます



▲馬場農場(昭和35年ごろ)

## ④ 副都心として

昭和四十六年に策定された「札幌市長期総合計画」の中で、一点集中型から多核心型の都市形態への誘導のため、新札幌駅周辺は、副都心として位置付けられました。その後、計画的に商業業務施設などの整備が行われ、サンピアザの開業を皮切りに、次々と民間企業の支店や公共施設の建設が進められていきました。

**問題：**副都心でたくさん海の生き物たちに会えるのはサンピアザ〇〇〇〇〇〇〇〇。



▶サンピアザのオープンにはたくさんの人たちが詰め掛けました(昭和52年)

千歳線のルート変更に伴い上野幌駅が移転。自衛隊の弾薬庫の跡地に新札幌駅が誕生しました。旧上野幌駅の跡地には、厚別南公園が造られました。

**問題：**白石〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇ドは、旧千歳線の鉄道跡地を利用して作られました。

## ⑤ 区内の施設

区内には、札幌テクノパークや厚別公園競技場、サンピアザ水族館など特徴ある施設があります。昭和56年にオープンした、札幌市青少年科学館は、身近に科学を体験できる施設として、子どもからお年寄りまで多くの人が訪れています。

**問題：**科学館の屋上には星などを見る〇〇〇〇〇〇台があります。



▲案内ロボット「ウィンキー」。上段が初代、下段が現在

- 一九五八(昭和33)年 ひばりが丘団地造成開始 ②
- 一九六二(昭和37)年 下野幌第一団地造成開始(青葉町)
- 一九六七(昭和42)年 下野幌第二団地造成開始(副都心)
- 一九六八(昭和43)年 下野幌第三(現もみじ台)団地造成開始
- 一九六九(昭和44)年 厚別弾薬庫の移転完了
- 一九七〇(昭和45)年 北海道百年記念塔完成
- 一九七一(昭和46)年 地下鉄南北線開通(北24条〜真駒内間)
- 一九七二(昭和47)年 政令指定都市へ移行し白石区誕生(七区体制)
- 一九七三(昭和48)年 新札幌駅開業・上野幌駅移転 ③
- 一九七四(昭和49)年 白石サイクリングロード開通
- 一九七六(昭和51)年 厚別温水プールオープン
- 一九七六(昭和51)年 地下鉄東西線開通(琴似〜白石間)
- 一九七七(昭和52)年 サンピアザオープン ④
- 一九八一(昭和56)年 青少年科学館・白石区(現厚別区)体育館オープン ⑤
- 一九八二(昭和57)年 地下鉄東西線が新さっぽろ駅まで延長
- 一九八二(昭和57)年 サンピアザ水族館オープン
- 一九八六(昭和61)年 札幌エレクトロニクスセンターオープン
- 一九八七(昭和62)年 第二白石(現厚別)区民センター・厚別図書館開館
- 一九八九(平成元年) 白石区から分区により厚別区誕生(九区体制)
- 一九九〇(平成2)年 第一回厚別区民まつり開催
- 一九九三(平成5)年 厚別西地区センター開館
- 一九九四(平成6)年 厚別南地区センター開館
- 一九九七(平成9)年 豊平区の分区により十区体制
- 二〇〇一(平成13)年 厚別警察署開設

クイズの応募方法は  
次ページにあります